

# 「2025年が始まりました。いい1年にしたいです」

<南風 第13回 1月>

新年を迎えました。保護者、地域の皆様には、旧年中大変お世話になり、ありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

今年の干支は、「乙巳(きのとみ)」です。60年周期の干支の中で42番目に位置し、前回の「乙巳」は1965年(昭和40年)でした。1965年には人類史上初の宇宙遊泳が行われました。さらに遡ると645年です。645年といえば乙巳の変が起きた年です。「乙巳の変」というより「大化の改新」と言った方がなじみあるかもしれません。この政変によって、古代の日本は律令国家となっていきます。

巳は「へび」を表し、脱皮による「再生」や「変化」の意味をもち、巳年は特に「転換の年」や「物事が大きく進展する年」として知られています。さらに「乙巳」は「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いをもつ年と言われています。私たちも気持ちを新たに、良い意味で変化・飛躍し、安定できるよう努力したいものです。南小学校も子どもたち、保護者の皆様、地域の方々、そして職員一同で今まで以上によい学校になるようにしたいと思います。

2025年がスタートしました。そして学校は3月に向けてのゴールの時期に入りました。今朝の登校の様子を見ていると、2週間ぶりの学校ですが、みんな元気な顔で登校してくれて、安心しました。

今朝の朝礼は寒さで体調を崩すことが心配されたので、リモート形式で行いました。私が視聴覚のカメラの前であいさつをすると、各教室からも元気よくあいさつを返してくれる声が聞こえました。学校に元気な南っ子が戻ってきてくれて、うれしく思いました。

そして年の初めということで以下のような話をさせてもらいました。

1月1日は1年のスタートの日ですね。新しい年、新しく始まることに対して、気持ちが「しゃきっ」「ぱりっ」とします。そういう気持ちをもつことは、人としてとても大切なことと思います。学校にとって今日1月7日は、みなさんが1年で最初に登校する日です。そのため、そんな「しゃきっ」「ぱりっ」とする日です。あと3か月足らずで6年生は中学生になり、1~5年生もみなさんも次の学年に進級します。「今年をどんな年にするか」、「何にがんばりたいか」をしっかりと考えてほしいと思います。目標をもって努力することはとても大切です。でも、せっかくがんばっても、すぐに結果や成果に現れないこともあります。そうなってしまい、「どうせできないし・・・」「がんばってもむだ」または「面倒くさいなあ」とつい考えてしまって、諦めてしまうこともあるかと思います。でも、がんばって努力することは、絶対におだではありません。みなさんががんばったことは、みなさんの心や体、そして心にしっかりと刻まれて残ります。そして、がんばっているみなさんの姿を仲間、家族、先生たちは必ず見えています。小さな一歩であっても、それを積み重ねていけば、大きな力となります。それを信じて、努力する気持ちを大切にしてください。3月まで、あっという間に過ぎてしまいます。だからこそ、自分の目標に向けて一歩一歩努力し、4月の新しい学年につないでいってください。

南小学校の先生たちは、がんばるみなさんを今年も全力で応援します。

2025年が南っ子にとって輝かしい一年となりますように・・・。